

矢◆的書評合戦 ビブリオバトル IN 塩山⑨

2016年6月18日(土)

第9回大会で紹介された本です!

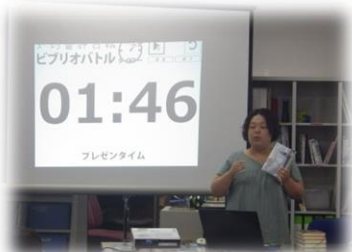
日本の名著1 「日本書紀」

川副武胤 // 訳
中央公論社



「退出ゲーム」

初野 晴 // 著
角川書店



《塩山図書館で所蔵しています。
展示棚にない場合は予約できます。》



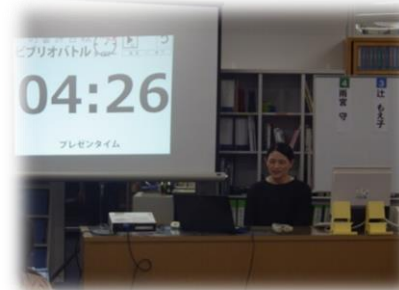
「弱いつながらり」

東 浩紀 // 著
幻冬舎



「中高年がキレル理由」

榎本博明 // 著
平凡社



★参加者の感想より★

- *毎回思いますが、毎回違う顔ぶれの発表者の方がいて、県外の方もいたりして、とても楽しいです。私の周りにはそんなに本も読む人がいないので、毎回本好きな人が集まるのでとても嬉しいです。
- *今回のビブリアバトルもそれぞれ個性的な紹介で、4冊ともとても魅力的な内容でおもしろかったです！
- *発表する方は5分は長いと思いますが、聞く方はもっと長く聞きたいな。
- *自分では手に取らないジャンルの本を知ることができ、またその本に興味を持つことができたので、とても有意義な時間でした。
- *色々なジャンルの本が紹介されてとても興味がわきました。本好きな方のお話はワクワクします。また参加します！
- *出演者の緊張感が良かった。次回もぜひ観戦したい。
- *初めて参加したが、どの本も興味がわきました。自分でももっとももっといろいろな本を読みたいなと思いました。
- *毎回おもしろいイベントで楽しみにしています。ジャンルもばらばらでそれがかえって面白いです。

★第9回のチャンプ本★ 『退出ゲーム』 初野 晴//著 角川書店

♪山梨県大会2連覇中の辻さん。

塩山図書館でのゲームでも初のチャンプ本を獲得しました！

《参加者のみなさんの感想より》

- *単なる青春ストーリーでなく、ミステリーであるところがおもしろい！
- *エレファントプレスはどんな色だろう！！
- *人が死なないミステリーなところがよい。
- *謎を解きながら夢を追うところがおもしろそう。
- *短編のミステリーというところが読みやすそう。



《第10回大会のご案内》

▲2016年8月21日(日) 午後5時30分から 塩山図書館にて開催

▲募集！①発表者(5名) 7月31日(日)までに塩山図書館まで

②観覧者 →当日自由にご参加下さい。